

## 2017年度国際版画美術館事業報告書【講座・イベント版】

プログラム名	2017年度夏期子ども講座 「版画でつろう！ あったらしいな、こんなお札(さつ)」					
講師等	企画/指導: 国立大学法人東京学芸大学 教授 清野泰行氏、 及び同大学在学学生(各日20人程度)				担当者名	普及係 上村牧子
開催日・時間	制作 7月22日(土)、23日(日)10:30~16:00 展示 「あったらしいな、こんなお札(さつ)」展 8月8日(火)~8月13日(日)10:00~17:00 (8/8は13時から、8/13は13時まで) 搬入 8月8日(火)10:00~12:30 搬出 8月13日(日)13:00~15:00				場所	制作:アトリエ・版画工房 展示:市民展示室B室
参加者数	対象	定員	実績	市民率	応募者数	当選倍率
	小学3~6年生	20人	19人	95%	市内:19人、市外:1人	市内、市外ともに全員当選
事業概要	趣 旨:児童に作品の制作や鑑賞を通して創作する喜びを体得させ、豊かな観察力と創造力を養う。 内 容:美術を専門とする教育学部の学生ボランティアとその指導教官が版画の制作と鑑賞を指導する。 講座終了後、市民展示室にて制作した作品と指導内容を展示する。 制作内容:受講生各自が空想の国の楽しいお札を想像し、世界に一つしかないオリジナルデザインのお札を エッチング技法で制作する。					
ねらい・対象	実技指導	展覧会関連	学校連携	友の会連携	その他	
	ねらい:版を使った生活に身近なものである「お札」を観察し、その特徴と役割を知ると共に、 制作を通して凹版(おうはん)の仕組みを理解する。 対象:制作日の2日とも参加できる小学3~6年生20名					
主な収入	参加料収入					その他の特定財源
	2,000 円 × 19 人 = 38,000 円					0 円
事業経費	●委託料 116千円 夏期子ども講座開講委託料 (委託先:東京学芸大学 清野泰行研究室) ●人件費 16千円 臨時職員7,950円×講座回数2回=15,900円					合計:132千円
主な広報・取材等	広報 チラシ、広報まちだ、版画美術館HP、町田市キッズページ、 取材 なし					
アンケート結果	回収数	回収率	満足度	回答した市民率	回答した市外者率	アンケート実施方法
	13 件	68%	100%	-	-	展示後に作品を取りに来館した保護者または児童に実施
	主なご意見	別紙のとおり。				
反省点と改善方法	予備調査	2016年度に東京学芸大学の清野教授と打ち合わせをし、版を用いたもので最も生活に身近な紙幣を切り口に講座内容を検討することとなった。2017年5月に学生が「お札と切手の博物館」を調査し、6月から清野研究室にて講座内容を検討していただいた。				
	募集期間	6月16日(金)~7月3日(月)。講座の募集期間は通常10日程度だが、「広報まちだ」が月2回発行となったため期間を長めに設定した。				
	広報	前年度から美術館近隣の小学校図工クラブ担当教諭宛にチラシを送付している。例年定員と大差ない応募数であるため、今後も有効な広報活動を検討する必要がある。この講座を何で知ったかをアンケートで調査したところ、当館HP(5人)、チラシ(5人、うち学校で受け取った方が2人)、広報まちだ(3人)の順が多かった。				
	応募状況	今回市内応募19人中、8人が受講歴のある方だった。リピーター率が高いと思われる。学年と人数は3年6人、4年7人、5年5人、6年2人だった。				
	会場設営	講座前日に工房とアトリエを設営。プレス機等を危険がないよう養生したほか、受講生がアトリエから工房まで移動する動線を確保した。				
	当日進行	腐蝕液は職員が取り扱い、プレス機には学生が2人付く等、危険箇所に配慮し安全に進行ができた。お昼休みを挟んだ1日4時間半で2日間に渡る講座のため、疲れが危険に繋がらないよう休憩と気分転換を心がけた。受講生は2日目になると場所と人にも慣れ、伸び伸びとしていたが、指導にあたる学生に疲労が見られた。次年度に向けて時間短縮など検討し改善につなげたい。				
その他特記事項	市民展示室での「あったらしいな、こんなお札(さつ)」展は、搬入・展示・搬出を東京学芸大学の学生が行なった。受講生19人と指導にあたった学生15人が出品したほか、講座内容を解説したパネルと、「お札と切手の博物館」から借用した教育パネルを展示した。会場受付に大学生があたったほか、監視に町田サポーターボランティアのご協力を頂いた。会期がお盆の時期であったが、216人の来場者があった。					

## 講座の様子 1日目



### ①前日準備:会場設営

受講生が安全に制作できるよう、版画工房にある機材を養生し、通路にテープを貼って注意喚起の印をつけた。



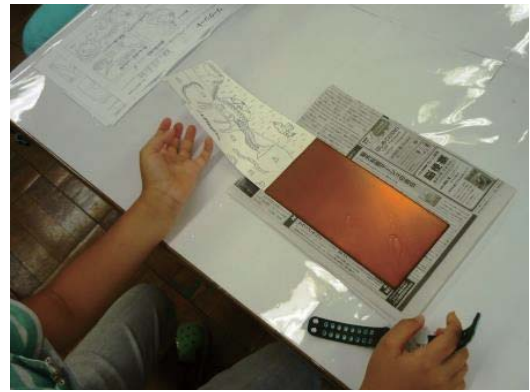
### ②前日準備:お札の資料

「お札と切手の博物館」より教育パネルを借出し会場に設置したほか、さまざまな外国のお札(実物)を用意した。



### ③お札の観察 説明:東京学芸大学 学生

描かれているものや色彩などを比較し、お札の特徴を捉える。児童の発言が活発で、興味津々であった。



### ④下絵の転写

各自が用意した下絵を鉛筆でなぞり、プレス転写の準備をする。



### ⑤下絵の転写

プレス機を使って版に下絵を転写する。皆嬉しそうにプレス機を動かしていた。



### ⑥版への描画 実演と解説:東京学芸大学 学生

版にニードルで描画する方法と注意点を聞く。



### ⑦版への描画

ニードルで版に描画する。集中して肩に力が入っていたので、途中で息抜きの体操をした。



### ⑧版の腐蝕 補助:当館職員

描画が完成した版を腐蝕液(塩化第二鉄)に入れる様子を観察し、腐食後に防蝕膜(グラウンド)を除去する。

## 講座の様子 2日目



①版の試刷り 実演と解説:東京学芸大学 学生  
前日に腐蝕した版を刷って作業の注意点を伝える。



②版にインクをつめる  
受講生それぞれの版にインクをつめる。



③インクの拭き取り  
不要なインクを拭き取る。



④プレス機で印刷  
プレス機で印刷。午後は色インクを使い、  
合計5色のインクで印刷した。



⑤展示用の作品を選ぶ  
5枚の作品から一番気に入っている作品を選ぶ。



⑥選んだ作品を水貼りする  
乾燥によって波打った紙を湿し直し、板に貼る。



⑦おれを使う国のイメージと講座の感想をまとめる  
どんな国で使うおれなのか、その国のマーク、国の  
形、その国の草花や生き物などをワークシートに書く。



⑧受講生全員の版を寄せ刷り  
大きな紙1枚に10人ずつの版をまとめて刷った。

## ◆実技講座 参加者アンケート 集計◆

講座名:2017年度夏期子ども講座「版画でつくりよう! あったらいいな、こんなお礼」  
 講座実施日:2017年7月22、23、日(土日)  
 受講生 19名 回答数 13名  
 アンケート実施日:8月13日、および作品返却時  
 回答者:主に保護者

### 1. この講座を何でお知りになりましたか? (複数回答可)

①版画美術館のホームページ	5	
②町田市役所HPのキッズページ	2	
③広報まちだ	3	
④チラシ	5	受取場所:学校(2)、当館(2)、市民センター(1)
⑧その他	1	その他:昨年も参加したので(1)
無回答	0	

### 2. この講座に応募された動機を伺います (複数回答可)

①美術館の実技講座だから	3	
②東京学芸大学が企画する講座だから	5	
③普段体験できない制作内容だから	11	
④夏休みの宿題対策として	5	
⑤その他	1	その他:昨年楽しかったので(1)

### 3-1. この講座はいかがでしたか (お子様の受講後の感想)

① とても良かった  ② 良かった  ③ ふつう  ④ あまり良くなかった  ⑤ 良くなかった  無回答

### 3-2. 講座期間・・・日数、時間、

① 短い  ② やや短い  ③ 適当  ④ やや長い  ⑤ 長い  無回答

### 4.開催日について、参加しやすい順に番号を入れる

番号がなく、○をつけた人(3人)はノーカウント。第4希望がない人

第一希望	土曜日 <input type="text" value="3"/>	日曜日 <input type="text" value="3"/>	長期休暇の平日 <input type="text" value="0"/>	長期休暇の土日祝日 <input type="text" value="4"/>	無回答 <input type="text" value="0"/>
第二希望	土曜日 <input type="text" value="3"/>	日曜日 <input type="text" value="3"/>	長期休暇の平日 <input type="text" value="3"/>	長期休暇の土日祝日 <input type="text" value="1"/>	無回答 <input type="text" value="0"/>
第三希望	土曜日 <input type="text" value="0"/>	日曜日 <input type="text" value="4"/>	長期休暇の平日 <input type="text" value="2"/>	長期休暇の土日祝日 <input type="text" value="4"/>	無回答 <input type="text" value="0"/>
第四希望	土曜日 <input type="text" value="4"/>	日曜日 <input type="text" value="0"/>	長期休暇の平日 <input type="text" value="4"/>	長期休暇の土日祝日 <input type="text" value="1"/>	無回答 <input type="text" value="0"/>

### 5.普段どのような媒体から子ども向けの講座やイベント等の情報を得ていますか。

広報まちだ・・・(7)

インターネットの情報サイト・・・(5)

チラシ・・・(3)、

その他・・・友人の紹介(1)、夏休み冊子※子どもフェア?(1)

### 6. 感想など

とても楽しんだ。(3)  
 また参加したい。(3)

めったにできない制作内容で良かった。(1)  
 普段出来ない貴重な体験だった(3)  
 大学生との交流が良かった。(1)  
 昨年度の講座(夏期子ども講座、子ども講座)に参加後、再当選できた。(2)

とても楽しみにしていた。有意義な二日間だった。(1)  
 保護者も少し見学したい。(1)  
 兄弟が対象学年でなく一緒に参加できずに残念。低学年のクラスもあると良い。(1)